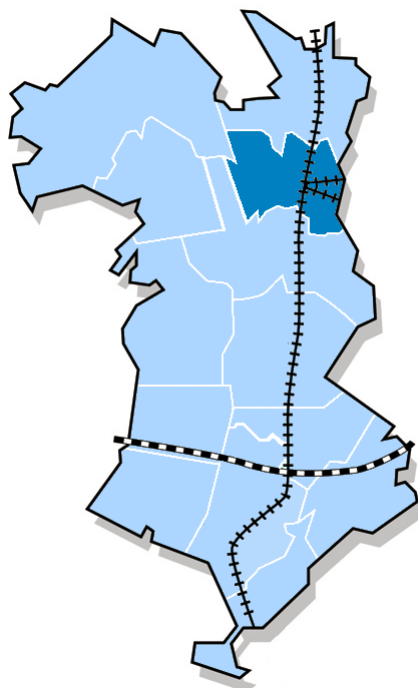


新総合計画実施計画

湘南台地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

川と緑に囲まれ，豊かな居住環境あふれる文化創造のまち湘南台



地区のあらまし

湘南台地区は藤沢市の北部に位置し、昭和40年代に土地区画整理事業により約200ヘクタールの住宅地として拓けた新しいまちです。地勢は、境川と引地川に挟まれた台地であり、地区内は、ほぼ平坦な地形となっています。

人口は、2010年（平成22年）12月1日現在、28,331人で、全市の7.0%を占めています。65歳以上の人口が占める割合は15.5%で、市内で最も高齢化率が低い地区です。

1971年（昭和41年）に小田急電鉄江ノ島線湘南台駅が開業し、現在では、横浜市営地下鉄や相鉄いずみの線も乗り入れ、1日の乗降客数が約15万人にのぼる市北部のターミナル駅として活況を呈しています。

湘南台駅の東西は商業地区として拓け、その周辺は住宅街を形成しています。湘南台地区の西部には、いすゞ自動車、桐原工業団地などの工業集積があり、藤沢市全体の製造品出荷額の約60%近くを占めています。また、湘南台駅は、多摩大学湘南キャンパスや慶応大学湘南藤沢キャンパスなどの最寄り駅となっており、若者の多いまちです。

湘南台地区には、湘南台文化センター、総合市民図書館、湘南台小学校、湘南台中学校、湘南台高校などの文化・教育施設のほか、藤沢北警察署、北消防署、藤沢北郵便局などの公共施設が集中しています。

地区の特色

湘南台駅東口には、大きな地球儀と宇宙儀がシンボルとなっている湘南台文化センターがあります。そのすぐそばには、湘南台公園の芝生広場や豊かな緑が広がり、憩いの場として多くの市民に利用されています。さらにその東側には境川遊水地があり、大きく羽根を広げた鷺舞橋から多くの野鳥が観察され親しまれています。



湘南台駅西口の商店街を抜けると、整備された竹林が広がる円行公園があります。その隣を流れる引地川の両側は、見事な桜並木が続いており、春には市民の目を楽しませてくれています。引地川を利用して、5月には鯉流し、8月には灯籠流しが開催され、湘南台の風物詩となっています。

湘南台駅地下道には、クリスマスの時期に市民の力で大ツリーが設置されます。子どもたちの手作りのオーナメントも飾り付けられ、イルミネーションの輝きが多くの乗降客にくつろぎのひとときを与えてくれます。

藤沢市民まつり湘南台ファンタジアは、地区一番のお祭りで、湘南台駅東西でパレードが盛大に催され、毎年、多くの観光客が見物に訪れています。

また、湘南台には外国籍の方々が多く居住しており、湘南台市民センターには外国人相談室が設置されているほか、公民館では、日本語学習や外国の文化や習慣を紹介する国際交流事業などが行われています。

湘南台地域経営会議（わくわく未来づくり会議）

モデル地区として2009年（平成21年）6月に委員27人で発足。地域の人の輪を広げ、地域活性化を図る数々のイベントや地区まちづくりアンケートを実施したほか、コミュニティルームの開設など、1年目からフル稼働してきました。今後は、地域の課題解決に取り組み、湘南台らしいまちづくりを進めていきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

(関連未来課題 7)

【地域まちづくり目標】

01 幅広い年齢層が声を掛け合い、地域活動に参加するまち

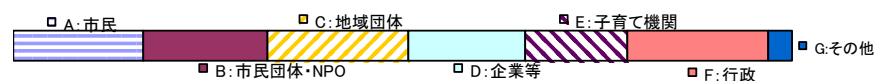
【成果指標】

①地区が暮らしやすいと感じている人の割合

【現状値】 ①58%

【めざそう値】 3年後：①63% 6年後：①69%

【役割の担い手】 ①A:17% B:16% C:18% D:15% E:13% F:18% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 若者、学生、来街者を含め、いろいろな人の参加交流の促進

<成果の視点> 住民の地域活動への参加が盛んなこと

〔主要な指標〕 イベント参加者数（属性別）

○実施事業 人が集える環境づくり事業

《活動-2》 企業と住民との間の情報やイベントの交流促進

<成果の視点> 企業と住民間の交流が盛んなこと

〔主要な指標〕 交流活動回数

○実施事業 企業交流促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

9 子どもを安心して育てられる環境があること

(関連未来課題 26)

【地域まちづくり目標】

02 安心して子育てができるまち

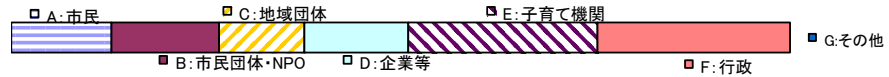
【成果指標】

- ①幼稚園，保育園などの施設に関する満足度
- ②子育てしやすいまちだと感じる人の割合

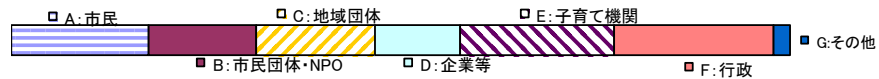
【現状値】 ①23% ②30%

【めざそう値】 3年後：①30% ②35% 6年後：①35% ②40%

【役割の担い手】 ①A:13% B:14% C:11% D:13% E:24% F:25% G:0%



②A:17% B:14% C:15% D:11% E:20% F:21% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 保育や医療などの子育て環境の充実

<成果の視点> 子育てを支援する社会資源が整っていること

〔主要な指標〕 寄せられた子育て相談件数

○実施事業 子育てネットワーク事業

ふじさわ未来課題

13 地域が子どもを見守り育てる環境であること

(関連未来課題 14・24)

【地域まちづくり目標】

03 子どもたちが安全に暮らせるまち

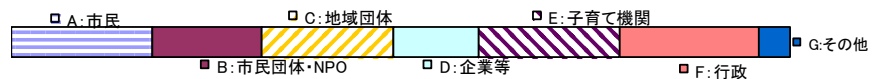
【成果指標】

- ①地域の子どもが安全に暮らすことができていると思う人の割合
- ②地域の様々な活動団体が，子育てに関わっていると感じる人の割合

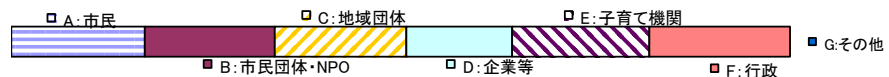
【現状値】 ①23% ②24%

【めざそう値】 3年後：①30% ②30% 6年後：①40% ②40%

【役割の担い手】 ①A:18% B:14% C:17% D:11% E:18% F:18% G:4%



②A:17% B:17% C:17% D:13% E:18% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 地域で見守り育てる環境の推進

<成果の視点> 子どもの安全を守る環境が整っていること

〔主要な指標〕 子ども安全ネットワークの活動数

○実施事業 子ども安全ネットワーク事業

《活動－5》 地域活動に子どもや若者が参加し、一緒に楽しむ環境の推進

<成果の視点> 子どもが参加できる地域活動が盛んなこと

〔主要な指標〕 活動への子どもの参加人数

○実施事業 子ども地域参加事業

ふじさわ未来課題

16 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていただけること

【地域まちづくり目標】

04 子どもが自然とともに育つまち

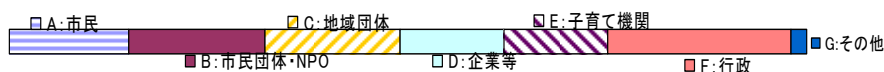
【成果指標】

①地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合

【現状値】 ①46%

【めざそう値】 3年後：①51% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:15% B:17% C:17% D:13% E:13% F:23% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 子どもたちへの環境教育の推進

<成果の視点> 子どもたちの環境意識を高める活動が盛んなこと

〔主要な指標〕 環境講座への子どもの参加人数

○実施事業 子ども環境教育事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと

【地域まちづくり目標】

05 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまち

【成果指標】

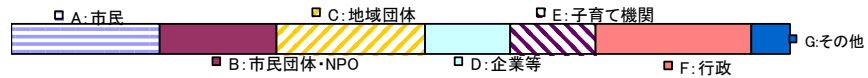
①お年寄りや障がいをもった方に配慮されたまちであると感じる人の割合

②身近で健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合

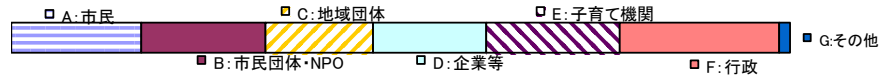
【現状値】 ①23% ②24%

【めざそう値】 3年後：①30% ②30% 6年後：①44% ②40%

【役割の担い手】 ①A:19% B:15% C:19% D:11% E:11% F:20% G:5%



②A:17% B:16% C:14% D:14% E:17% F:21% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 医療（病院）と福祉（介護施設）のネットワークの推進

<成果の視点> 高齢者や障がい者が身近な場所で相談できること

〔主要な指標〕 高齢者や障がい者のネットワーク利用者数

○実施事業 医療・福祉ネットワーク推進事業

《活動－8》 地域防災体制の充実

<成果の視点> 災害に対する備えができていていること

〔主要な指標〕 自治会が策定する避難支援プラン数

○実施事業 災害時要援護者支援事業

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

06 夜間でも安全に歩行できるまち

【成果指標】

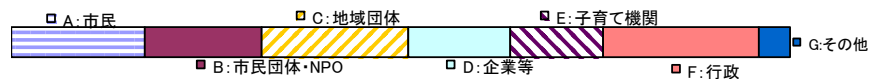
①夜間でも安全に歩行できると感じる人の割合

②犯罪発生件数

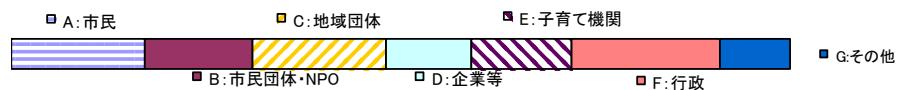
【現状値】 ①22% ②600件

【めざそう値】 3年後：①30% ②500件 6年後：①40% ②400件

【役割の担い手】 ①A:17% B:15% C:19% D:13% E:12% F:20% G:4%



②A:17% B:14% C:17% D:11% E:13% F:19% G:9%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 街路照明等による明るい環境の推進

<成果の視点> 湘南台のまちが明るくなること

〔主要な指標〕 夜間の犯罪発生件数

○実施事業 防犯灯LED化実験事業

【地域まちづくり目標】

07 地域で声を掛け合い犯罪に遭わないまち

【成果指標】

- ①過去一年間に、湘南台地区で犯罪の危険を感じたことがある人の割合（地区全体）
- ②過去一年間に、湘南台駅周辺で、犯罪の危険を感じたことがある人の割合（駅周辺）
- ③犯罪発生件数

【現状値】 ①27% ②26% ③600件

【めざそう値】 3年後：①20%②20%③500件 6年後：①18%②15%③400件

【役割の担い手】 ①A:16% B:15% C:18% D:13% E:16% F:20% G:2%



②A:15% B:13% C:19% D:11% E:14% F:18% G:10%



③A:17% B:14% C:17% D:11% E:13% F:19% G:9%



《地域まちづくり活動》

《活動－10》 様々な条件の人が参加できる防犯活動の推進

<成果の視点> 防犯活動が活発なこと

〔主要な指標〕 刑法犯認知件数

○実施事業 防犯活動活性化事業

都市ビジョン2

地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

【地域まちづくり目標】

08 みんなが交通ルールを守り、安全に生活できるまち

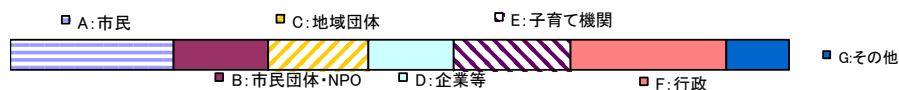
【成果指標】

- ①藤沢北警察署管内の交通事故発生件数
- ②藤沢北警察署管内の交通違反件数
- ③住民の交通ルールは守られていると感じる人の割合

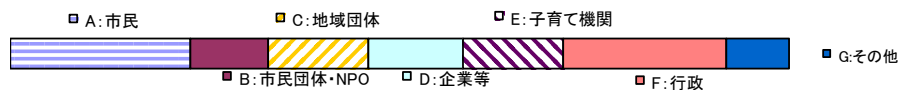
【現状値】 ①1,098件 ②19,124件 ③32%

【めざそう値】 3年後：①850件②15,000件③40% 6年後：①700件 ②10,000件③50%

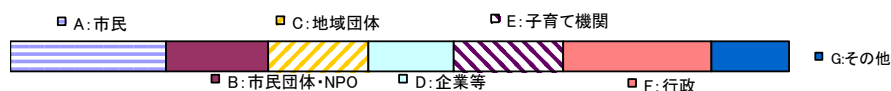
【役割の担い手】 ①A:21% B:12% C:13% D:11% E:15% F:20% G:8%



②A:23% B:10% C:13% D:12% E:13% F:21% G:8%



③A:20% B:13% C:13% D:11% E:14% F:19% G:10%



《地域まちづくり活動》

《活動－1 1》 誰でも安全に通行できる道路環境の充実

<成果の視点> 道路環境が安全な状態にあること

〔主要な指標〕 危険区域の交通事故発生件数

○実施事業 道路安全対策事業

高倉遠藤線の延伸事業

《活動－1 2》 交通ルールを守る意識啓発の推進

<成果の視点> 住民の交通ルールを守る意識が高いこと

〔主要な指標〕 交通安全教室等啓発事業への参加者数

○実施事業 交通安全意識啓発推進事業

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

09 高齢者や障がい者にやさしいまち

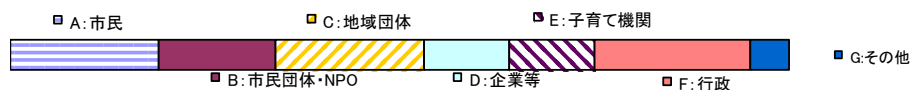
【成果指標】

①お年寄りや障がいをもった方に配慮されたまちであると感じる人の割合

【現状値】 ①23%

【めざそう値】 3年後：①31.5% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:18% B:19% C:17% D:13% E:14% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－1 3》 高齢者も障がい者もいつでも誰でも楽しく集える環境の充実

<成果の視点> 高齢者や障がい者の居場所があること

〔主要な指標〕 高齢者・障がい者カフェへの参加者数

○実施事業 高齢者・障がい者カフェ事業

ふじさわ未来課題

29 いろいろな世代，いろいろな国の人たちと交流できること

【地域まちづくり目標】

10 様々な人がお互いに尊重し，協力し合い，安心して暮らせるまち

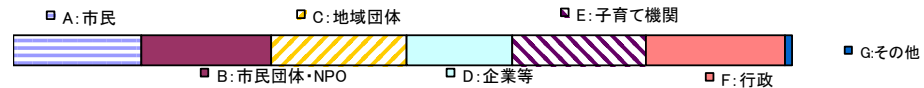
【成果指標】

①外国の人にとって，暮らしやすいまちであると感じている人の割合

【現状値】①16%

【めざそう値】3年後：①27.5% 6年後：①40%

【役割の担い手】①A:16% B:17% C:17% D:14% E:17% F:18% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 異文化理解や外国人への支援の推進

<成果の視点> 外国人への支援活動が活発であること

〔主要な指標〕 交流事業への参加者数

○実施事業 外国人支援交流事業

《活動－15》 多言語メディアによる広報の充実

<成果の視点> 外国人にも情報が伝わること

〔主要な指標〕 外国籍市民からの相談件数

○実施事業 街中サインユニバーサル化事業

《活動－16》 多文化共生をはじめ新しい文化の創造

<成果の視点> 日本人と外国籍市民との交流が活発なこと

〔主要な指標〕 文化創造事業への参加者数

○実施事業 地域に根ざした文化創造事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境，景観，歴史・文化資産など，先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ，次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め，地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

11 いろいろな世代の人が交流する場が豊富にあるまち

【成果指標】

①地域に支えられていると実感することがある人の割合

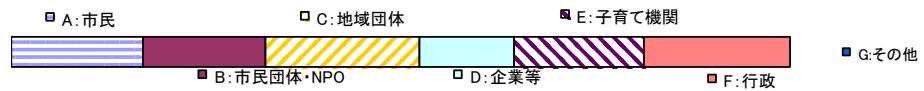
②湘南台コミュニティールーム登録団体数

③湘南台コミュニティールームの利用率（稼働率）

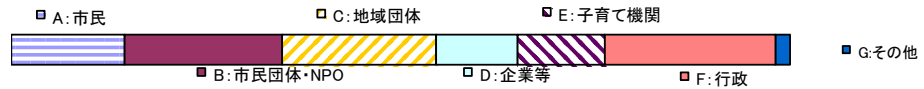
【現状値】①18% ②6団体 ③23%

【めざそう値】3年後：①23.5%②10団体③30% 6年後：①30%②12団体③40%

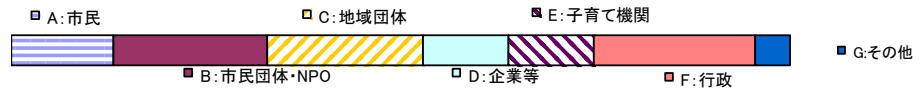
【役割の担い手】①A:17% B:16% C:19% D:12% E:17% F:19% G:0%



②A:14% B:20% C:20% D:11% E:11% F:22% G:2%



③A:13% B:20% C:20% D:11% E:11% F:21% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－17》 市民活動団体相互の交流の推進

<成果の視点> 交流活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 各団体の湘南台コミュニティールーム利用回数（年間）

○実施事業 湘南台コミュニティールーム活用促進事業

《活動－18》 若い世代の地域活動への参加促進

<成果の視点> 若者が主体的に参加する事業が活発なこと

〔主要な指標〕 地域活動への参加する若者の数（10代，20代，30代）

○実施事業 若者参加促進事業（湘南台検定事業）

【地域まちづくり目標】

12 様々なまちづくり団体が連携して活動し，地域を支える人材が育つまち

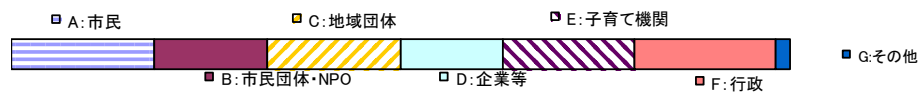
【成果指標】

①地域の未来を担う担い手が育っていると感じる人の割合

【現状値】 ①12%

【めざそう値】 3年後：①18% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:17% D:13% E:17% F:18% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 地域を支える人材育成の推進

<成果の視点> 地域活動に参加したい人が増えること

〔主要な指標〕 地域活動への新規参加者数

○実施事業 地域人材育成事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげををめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

(関連未来課題 37・48・66)

【地域まちづくり目標】

13 住民の環境への意識が高く、豊かな自然環境と調和したまち

【成果指標】

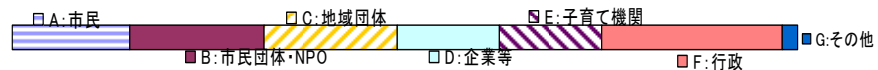
①地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合

②ごみの分別や節電など環境を意識した行動をしている人の割合

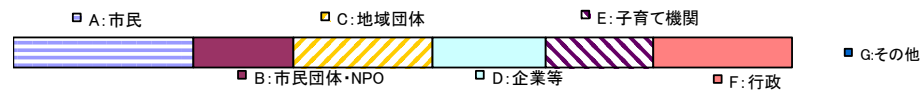
【現状値】 ①46% ②66%

【めざそう値】 3年後：①51% ②70% 6年後：①60% ②80%

【役割の担い手】 ①A:15% B:17% C:17% D:13% E:13% F:23% G:2%



②A:23% B:13% C:18% D:14% E:14% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－20》 住民の環境意識の向上への取り組みの促進

<成果の視点> 地域環境美化活動が活発なこと

〔主要な指標〕 一人当たりのゴミ排出量

○実施事業 環境意識啓発事業

《活動－21》 良好な自然環境の保全と緑化の促進

<成果の視点> 自然環境保全活動が活発なこと

〔主要な指標〕 緑の回遊路の周知活動数

○実施事業 緑の回遊路整備事業（レインボータウン湘南台計画）

《活動－22》 地域・家庭での地球温暖化防止への取り組みの推進

<成果の視点> 地球温暖化防止活動が活発なこと

〔主要な指標〕 コミュニティサイクルの利用率

○実施事業 地球温暖化防止活動 湘南台駅地下照明LED化事業
コミュニティサイクル（バイクシェアリング）事業

都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

63 地域の人材が働ける機会を創造すること

【地域まちづくり目標】

14 地域貢献する企業と地域と一緒に活動するまち

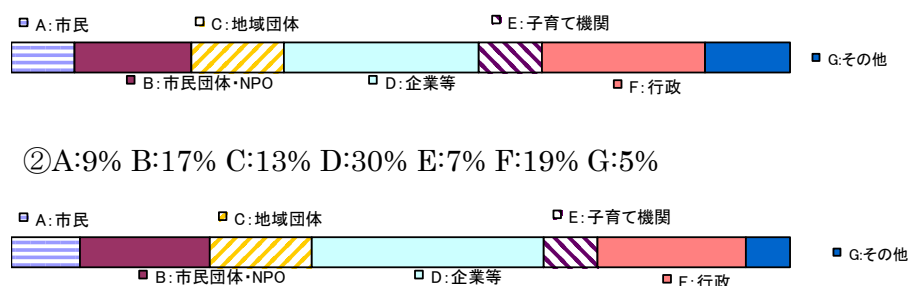
【成果指標】

- ①地区内の企業が地域貢献していると感じる人の割合
- ②企業と地域と一緒に活動する事業数

【現状値】 ①27% ②4件

【めざそう値】 3年後：①30% ②5件 6年後：①35% ②8件

【役割の担い手】 ①A:8% B:15% C:12% D:25% E:8% F:21% G:11%



《地域まちづくり活動》

《活動－23》 住民と企業の参加・交流の推進

<成果の視点> 住民と企業の交流が増えること

〔主要な指標〕 交流事業への参加者数・参加企業数

○実施事業 住民・企業参加交流事業

《活動－24》 企業の地域貢献が活発化する施策の推進

<成果の視点> 企業の地域貢献が活発化すること

〔主要な指標〕 地域貢献事業の実施企業数

○実施事業 企業の地域貢献推進事業

ふじさわ未来課題

62 産業の活力を高め、地域が元気になること

(関連未来課題 64)

【地域まちづくり目標】

15 楽しく集い、ほしい物が身近に揃うまち

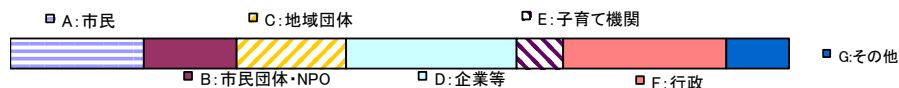
【成果指標】

- ①地元商店街を利用する人の割合
- ②地元商店街に対する住民の満足度

【現状値】 ①8% ②38%

【めざそう値】 3年後：①15% ②42.5% 6年後：①30% ②49.5%

【役割の担い手】 ①A:17% B:12% C:14% D:22% E:6% F:21% G:8%



②A:15% B:14% C:15% D:22% E:9% F:20% G:5%



《地域まちづくり活動》

《活動－25》 消費者ニーズを把握した個性ある楽しい商店街の充実

<成果の視点> 住民が楽しく買い物ができること

〔主要な指標〕 商店街店舗数、年間小売販売額

○実施事業 魅力ある商店街づくり事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

16 公共施設が有効に活用され、市民活動が活発に行われているまち

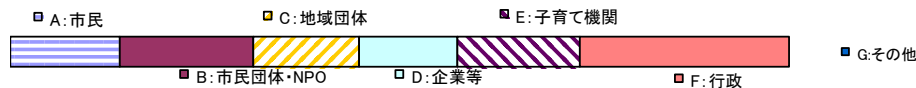
【成果指標】

- ①図書館、公民館等のサービスに満足している人の割合

【現状値】 ①12%

【めざそう値】 3年後：①22% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:14% D:13% E:15% F:27% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－26》 公共施設有効活用方策の推進

<成果の視点> 公共施設が効率的に活用されていること

〔主要な指標〕 有効活用施設数

○実施事業 湘南台駅地下の壁面広告看板設置事業
公共施設有効活用事業

《活動－27》 市民活動に対する支援の充実

<成果の視点> 市民活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 コミュニティルーム稼働率

○実施事業 市民活動支援のための環境整備事業

【地域まちづくり目標】

17 明るく快適な駅があり、ふれあいのイベントが常に行われている利便性の高いまち

【成果指標】

①駅の施設や周辺空間などが有効に活用されていると感じる人の割合

【現状値】 ①35%

【めざそう値】 3年後：①45% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:9% B:14% C:11% D:20% E:9% F:25% G:12%



《地域まちづくり活動》

《活動－28》 利用者の立場に立った湘南台駅の充実

<成果の視点> 駅施設が快適であること

〔主要な指標〕 駅地下の通行量

○実施事業 駅地下への店舗設置検討事業

駅地下休憩場所（ベンチ）増設事業

《活動－29》 ふれあいイベントによるまちの活性化推進

<成果の視点> まちに活気があること

〔主要な指標〕 イベントの総参加者数

○実施事業 地域イベント再構築事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

（関連未来課題 35・36・73・74）

【地域まちづくり目標】

18 街並みの景観が整い、水と緑があるまち

【成果指標】

①湘南台地区に好きな街並みや景観がある人の割合

【現状値】 ①21%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①35%

【役割の担い手】 ①A:12% B:15% C:16% D:18% E:12% F:22% G:5%



《地域まちづくり活動》

《活動－30》 住民が憩える公園や緑地等の確保と利用の推進

<成果の視点> 公園が利用しやすいこと

[主要な指標] 公園利用者数

○実施事業 公園ユニバーサル化事業

《活動－31》 個性ある景観形成の推進

<成果の視点> 住民が誇れる街並みになること

[主要な指標] 景観形成の調査・提案進捗度（事業別）

○実施事業 個性ある景観形成検討事業

【地域まちづくり目標】

19 産・学・地域の交流が盛んなまち

【成果指標】

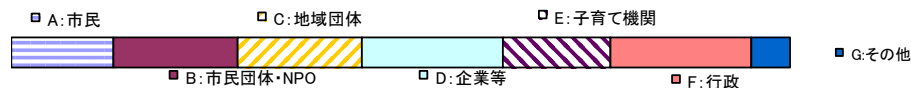
①湘南台のまちに活気があると思う人の割合

②産・学・地域の交流事業数

【現状値】 ①24% ②2件

【めざそう値】 3年後：①30% ②4件 6年後：①40% ②6件

【役割の担い手】 ①A:13% B:16% C:16% D:18% E:14% F:18% G:5%



②A:9% B:17% C:15% D:20% E:18% F:20% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－32》 湘南台を中心とした産業・大学・地域の交流促進

<成果の視点> 交流事業が活発なこと

[主要な指標] 研究事業の成果発表数


○実施事業 産・学・地域研究事業

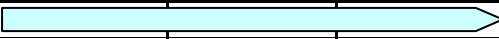
事業名	人が集える環境づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台は、交通の利便性が高く、地域住民以外に通勤・通学など多くの人が行き交うまちです。これを活かして、若者・学生・来街者など様々な人が地域の活動に参加し、相互に協力することにより、暮らしやすい湘南台のまちを築くことをめざします。</p> <p>1 若者や来街者など、人が集まる環境づくりやイベントの担い手として様々な人の協力を得る仕組みの検討 2 イベントの企画・実施</p>					
活動指標	若者が参画するイベント数(年間)					
目標値	現状値	4件	3年後目標値	6件	6年後目標値	10件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体・ボランティア団体・市民・大学等の参加が期待され、市は連携協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		▶			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	若者・学生・来街者を含め、いろいろな人の参加交流が図られ、暮らしやすいまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	企業交流促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-01-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台の西に広がる工業集積を地域資源として捉え、集積する企業と地域が交流することにより、地域の活性化をめざします。</p> <p>既に、いすゞ自動車藤沢工場では、地元自治会役員、市内小学校向けに工場見学会を行い、地域との交流の取り組みが行われており、こうした取り組みも参考に事業を推進します。</p> <p>1 地域経営会議の賛助会員制度の検討、実施 2 地域の様々な情報を事業所に提供する仕組みの構築 3 事業所の情報を地域経営会議を通して地域に提供する仕組みの構築</p>					
活動指標	地域経営会議賛助会員数(個人/企業)					
目標値	現状値	0人/0社	3年後目標値	25人/10社	6年後目標値	40人/15社
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自治会等の地域団体と事業所等の企業との連携協力による事業推進が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		▶			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	企業と地域住民との間の情報交換やイベントによる相互交流が促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	子育てネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-9-02-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台は若い世代が多く住むまちであり、地域で子育てを支えることが求められています。</p> <p>そのため、地区内の保育園・幼稚園・子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・地区福祉窓口・民生委員児童委員協議会・公民館等が地域資源としてゆるやかなネットワークをつくり、子育てに関する不安の解消を図ります。</p> <p>1 子育てに関する情報共有方法の検討 2 子育てに関する相談・支援</p>					
活動指標	連絡会議参加団体数(累計)					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	12団体	6年後目標値	20団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体やボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		▶			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域での子育て支援が推進され、子育てネットワークの担い手の拡大が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	子ども安全ネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-13-03-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>2010年(平成22年)7月に地域協力者会議の働きかけにより、地区内関係団体や関係機関が連携体制を築き、発足した子ども安全ネットワークを、今後地域に定着させ、子どもの安全安心を推進します。</p> <p>1 子ども安全ネットワークの周知 2 ネットワーク推進会議の開催 3 講演会や研修会の実施</p>					
活動指標	ネットワーク参加団体数(累計)					
目標値	現状値	28団体	3年後目標値	30団体	6年後目標値	33団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		▶			
	検討・実施	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域ぐるみで子どもの安全を見守り、子どもの安全を守る環境の充実が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	子ども地域参加事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-13-03-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもが地域で安全に暮らすためには、地域で顔の見える関係を広げていく必要があります。子どもや若者等の意見を反映した、子どもが楽しく参加できる取り組みが必要です。</p> <p>子ども会・青少年育成協力会・学校・PTA・公民館等の様々な団体の現状を把握して、今後の方策の検討を行います。</p> <p>1 子どもが楽しく参加できる取り組みの検討 2 地域団体等の現状把握 3 地域団体等が協力する方策の検討</p>					
活動指標	子ども地域参加協力団体数(累計)					
目標値	現状値	8団体	3年後目標値	12団体	6年後目標値	16団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	計画	実施	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	子どもが楽しく参加できる事業を推進することにより、地域の担い手の拡大が図られ、地域の人々の協働による暮らしやすいまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	子ども環境教育事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-16-04-6-1	地域分権区分					
事業内容	<p>現在、地区生活環境協議会による子どもを対象とした環境講座や、境川探検クラブによる子どもの自然体験を通して環境の大切さを理解させる実践活動が行われています。</p> <p>こうした様々な活動が個別に行われるだけでなく、相互に連携できれば、より大きな力を発揮するため、そのあり方を検討し、子どもが楽しく参加できる環境教育を推進します。</p> <p>1 環境講座・自然体験活動の実施 2 環境教育団体の相互連携のあり方の検討 3 相互連携による新たな取り組みの実施</p>					
活動指標	環境教育団体数(累計)					
目標値	現状値	7団体	3年後目標値	10団体	6年後目標値	14団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	実施	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	子どもが楽しく参加できる環境教育事業を推進することにより、子どもの環境に対する意識の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	医療・福祉ネットワーク推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-17-05-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者も障がい者も誰でも安心して暮らすためには、医療と福祉の連携が重要であるため、医療と福祉のネットワークの構築をめざします。</p> <p>1 医療・福祉ネットワークのあり方の検討 2 地域でのネットワーク活用方策の検討</p>					
活動指標	ネットワーク参加団体数(累計)					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	8団体	6年後目標値	10団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	医療機関や福祉施設及び市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		→			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の医療、福祉の連携を推進することで、安心して暮らせる環境整備が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

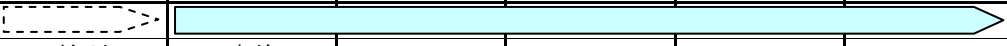
事業名	災害時要援護者支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-17-05-8-1	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者も障がい者も安心して暮らせるようにするため、特に災害時に援護が必要な人たちに対して、確実できめ細かな援護対策を実施します。</p> <p>1 災害時要援護者に対する支援策の検討 2 地区全体での取り組み方策の検討</p>					
活動指標	支援に取り組む自治会数					
目標値	現状値	17自治会	3年後目標値	20自治会	6年後目標値	30自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自治会や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		→			
	検討	実施	→	→		
(市域全体)						
期待される事業の成果	災害時の要援護者支援の充実が図られ、誰もが安心して暮らせるようになります。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

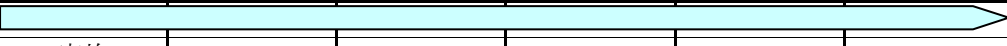
事業名		防犯灯LED化実験事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-19-06-9-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>治安のよい環境をつくり、夜間でも安全に歩行できるよう、現在の20W蛍光灯の防犯灯を実験的にLED照明に切り替えます。</p> <p>最終的には、地区内の防犯灯全灯のLED照明への切り替えをめざします。</p> <p>1 実験的な防犯灯のLED照明への切り替え</p> <p>2 防犯効果やコスト等の検証</p>						
活動指標	LED防犯灯設置数(累計)						
目標値	現状値	0件	3年後目標値	105件	6年後目標値	210件	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市民や地域団体と協力し、夜間通行の安全を確保するため、市は防犯灯をLED化する事業を自治会と協力して推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			→	
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	防犯灯LED化により、夜間でも安心して歩行できる環境の整備が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名		防犯活動活性化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
1-3-19-07-10-1	地域分権区分						
事業内容	<p>「うちゅう家族まもり隊」が2005年(平成17年)に結成され、当初約60人の参加者が現在は500人を超えています。</p> <p>防犯パトロールをこれからも充実、継続していくためには、新しい活動方法、活動の担い手の確保が必要とされており、湘南台駅東西商店街、学童見守り隊、湘南台地区青少年育成協力会と連携を密にし、防犯活動の強化を図ります。</p> <p>1 「うちゅう家族まもり隊」の組織と活動の強化</p> <p>2 多様な世代の参加方策の検討</p>						
活動指標	防犯活動参加者数(年間)						
目標値	現状値	500人	3年後目標値	600人	6年後目標値	700人	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			→	
	検討	→	実施	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	様々な条件の人が参加できる防犯活動を推進することにより、地域の担い手の拡大と犯罪発生の抑制が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名		道路安全対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-30-08-11-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>横浜市域の環状4号線が整備され下根広町線への交通量が増加し、総合市民図書館南側交差点の渋滞頻度が高くなりました。その渋滞を避けるため、湘南台7丁目の住宅地内への通過車両が増加し、出会い頭の交通事故の発生も増えています。</p> <p>湘南台地区東部の住宅地に横浜市から流入する通過車両から歩行者の安全を確保し、円滑な車両の通行を確保するため、地元の意見調整の結果を踏まえて検討し整備を進めます。</p> <p>1 現地調査, 地元の意見調整 2 道路整備の実施</p>						
	活動指標	道路整備率(累計)					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	0%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民や市民団体による地域の調整が期待され、市は連携協力し、事業を推進します。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	計画	→	実施	→		
(市域全体)	検討	計画	→	実施	→		
期待される事業の成果	自治会や地域住民が主体となり、市と連携協力し、道路安全対策事業を推進することにより、誰でも安全に通行できる道路環境の整備が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

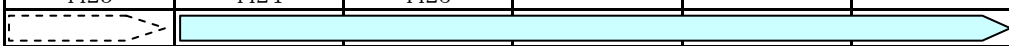
事業名		高倉遠藤線の延伸事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-30-08-11-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>都市計画道路高倉遠藤線は、境川までの計画区間が整備終了していますが、地域の誰もが交通ルールを守り、安全に生活できるまちを築くためには、道路環境のさらなる充実が必要です。</p> <p>交通結節点となっている湘南台周辺を含む藤沢市北部の交通体系の整備は、地区にとって大きな課題となっているため、その一環として、境川で終結している都市計画道路高倉遠藤線の横浜市への延伸について検討します。</p> <p>1 関係機関・団体との調整 2 地元の意見調整 3 横浜市への働きかけ</p>						
	活動指標	関係機関・団体との調整率(累計)					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	10%	6年後目標値	20%
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自治会や地域住民が主体となり地元の意見調整を行うことが期待され、市は協力して進めます。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→				
(市域全体)	検討	→	→				
期待される事業の成果	自治会や地域住民が主体となって意見調整し、市と連携して道路の延伸事業を検討することで、地域の意見を反映した道路環境の充実が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

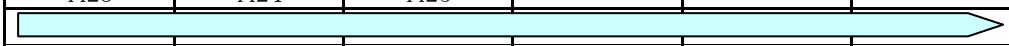
事業名	交通安全意識啓発推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-30-08-12-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台地区は鉄道やバスなどの公共交通機関や幹線道路の結節点であり、道路上では歩行者や自転車、車両が終日行き来し、交通事故に遭う危険性が増大しています。</p> <p>交通事故を減らし、安全なまちを築くためには、交通ルールやマナーを守ることが不可欠であり、人と車、自転車が共存し、地域の誰もが安全に生活できる環境をつくるため、子どもから大人まで交通ルールに対する正しい知識を身につけ、交通ルールを守る意識の向上を図ります。</p> <p>1 交通ルールの周知方法の検討 2 交通安全教室の検討、実施</p>					
活動指標	意識啓発事業数(年間)					
目標値	現状値	2件	3年後目標値	4件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や地域団体、学校や警察等関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
						
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	交通安全に対する意識啓発を行うことにより、交通ルールを守る意識が高まり、安全に生活できるまちづくりが促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	高齢者・障がい者カフェ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-31-09-13-1	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者や障がい者にやさしいまちを築くため、バリアフリー化等のハード面の整備のほか、誰でも気軽に集える場づくりやいつでも誰でも迎え入れられる地域の環境づくりを進めます。</p> <p>地域の福祉施設等と連携を図り、高齢者や障がい者が気軽に立ち寄り、参加者相互及びボランティアと交流できる場づくりを進めます。</p> <p>1 誰でも参加できるサロン・カフェの定期開催</p>					
活動指標	参加者数(1回当たり)					
目標値	現状値	8人	3年後目標値	20人	6年後目標値	30人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民、市民団体、市民ボランティアと協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	高齢者や障がい者にやさしいまちづくりに寄与します。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	外国人支援交流事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-29-10-14-1	地域分権区分						
事業内容	<p>湘南台公民館には、いくつかの日本語サークルがあり、外国籍市民に対する日本語指導が行われています。</p> <p>様々な人がお互いに尊重し、協力し合い、安心して暮らせるまちを築くため、こうした活動への支援や外国人住民との相互理解を目的とした交流事業を実施します。</p> <p>1 外国人市民との交流会の定期的開催 2 日本語サークル活動への支援方策の検討</p>						
	活動指標	外国人支援交流事業数(年間)					
	目標値	現状値	4事業	3年後目標値	10事業	6年後目標値	15事業
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	日本語を教える市民団体や大学生等のボランティアと市が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	様々な人が互いに尊重し、協力し合えるまちづくりが推進されます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名	街中サインユニバーサル化事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-29-10-15-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>湘南台駅は鉄道・バス等の公共交通機関の結節点になっていることから、出張や留学などを含め、様々な人が行き交うとともに、多くの外国人が住んでいます。</p> <p>言語や生活習慣等が異なる様々な人が安心して生活できるような環境整備を実施します。</p> <p>1 誰もが理解できる街中サインの検討 2 街中サインの設置</p>						
	活動指標	ユニバーサルサイン設置数(累計)					
	目標値	現状値	0基	3年後目標値	12基	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域経営会議が主体となり調整を進め、外国籍市民や市民団体、市と連携協力し、事業を推進することが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→				
(市域全体)	検討・実施	→	→				
期待される事業の成果	外国人を含め、湘南台を訪れる様々な人たちが、安心して暮らせるまちづくりが図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名	地域に根ざした文化創造事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-29-10-16-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台のまちの特徴である駅を中心とした都市環境を活用した新たな文化創造事業を検討し、様々な人がお互いに尊重し、協力して湘南台らしい文化創造を進めます。</p> <p>1 地域特性を活用した新たな取り組みの検討, 実施 2 実施主体の育成方法の検討, 実施</p>					
活動指標	新たな文化創造事業数(年間)					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	1事業	6年後目標値	3事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や地域団体, 学校や商店街等と市が連携協力し, 事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	多文化共生をはじめ新しい文化を創造することで, 活発な交流が促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	湘南台コミュニティールーム活用促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-11-17-1	地域分権区分					
事業内容	<p>様々な世代の交流や, 地域の未来の担い手を育成するために, 湘南台コミュニティールームを活用し, 市民活動団体相互の自主性を尊重しながら, 交流できる環境づくりを進めます。</p> <p>また, 子育てネットワーク, 子ども安全ネットワーク, 医療・福祉ネットワーク, 外国人交流等の場としても積極的に活用します。</p> <p>1 現在の湘南台コミュニティールームの活用促進策の検討 2 湘南台コミュニティールームのあり方検討</p>					
活動指標	コミュニティールームの利用率(年間)					
目標値	現状値	23%	3年後目標値	40%	6年後目標値	70%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	様々な地域活動の拠点として市民, 市民団体等の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域活動の拠点を整備することにより, 様々な世代の人の交流と未来の担い手の育成が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	若者参加促進事業(湘南台検定事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-11-18-1	地域分権区分					
事業内容	<p>若い世代の地域活動への参加促進を図るには、地区周辺の大学生、湘南台高校、地域出身の若者たちが地域を知ることが重要であり、地域情報の広報や役割参加できる機会として、湘南台検定を実施します。</p> <p>また、若者の参加のほか、商店街との連携や企業協賛など、様々な主体と連携できる仕組みづくりを検討します。</p> <p>1 検定制度の検討</p>					
活動指標	受検者数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が、市民、地域団体、市等と協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	計画	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	検定の実施により、若い世代の地域理解と地域活動への参加が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	地域人材育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-12-19-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域活動を支える人材の高齢化とともに後継者不足が課題となっており、その課題解決を図るため、地域を支える人材を育成し、地域での実践活動を通して社会貢献や地域貢献を支援します。</p> <p>1 新たな人材発見のための人材交流サロンの検討、実施</p> <p>2 地域活動の核となる人材を養成する地域プロデューサー養成講座の検討、実施</p> <p>3 ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス等による、各種地域課題への取り組みの促進</p>					
活動指標	地域を支える人材育成講座への参加者(年間)					
目標値	現状値	17人	3年後目標値	30人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が、地域活動に意欲を持つ市民を対象に、様々な活動団体や市と連携し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	人材の交流・養成を図ることにより、地域を支える人材の確保が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	環境意識啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-49-13-20-1	地域分権区分					
事業内容	<p>住民の環境に対する意識を高めるため、地球から地域まで様々な環境問題を身近に感じるとような意識啓発と具体的な活動を結びつける「環境意識啓発事業」の取り組みを進めます。</p> <p>1 参加者がメリットを感じる仕組みの検討</p>					
活動指標	環境事業参加者数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	300人	6年後目標値	500人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体、企業、行政等が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域環境活動を促進することにより、住民の環境に対する意識の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	緑の回遊路整備事業(レインボータウン湘南台計画)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-13-21-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>湘南台地区には、湘南台公園や円行公園、境川や引地川などの緑と水に囲まれた良好な自然環境があり、また、湘南台文化センターやこども館、総合市民図書館など多くの市民が利用する公共施設が点在しています。</p> <p>このような地域資産を有効に活用し、多くの人が身近に自然とふれあい、憩いと安らぎを体感できる新たな湘南台の魅力づくりを推進します。</p> <p>1 案内表示や回遊路マップの作成、周知 2 回遊する施設それぞれの特色づくりの検討及び地域との協議</p>					
活動指標	緑の回遊路案内板設置数(累計)					
目標値	現状値	0基	3年後目標値	4基	6年後目標値	10基
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、地域経営会議や市民団体と協力し事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→		
(市域全体)	検討	実施	→	→		
期待される事業の成果	自然環境や公共施設等の地域資源を活用し、新たな湘南台の魅力づくりを進め、快適なまちづくりが図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名							地球温暖化防止活動 湘南台駅地下照明LED化事業							
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			2-6-49-13-22-1		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			
事業内容							地球温暖化防止への取り組みの一環として、湘南台駅地下通路に設置されている照明灯をLED化し、消費電力を抑え、二酸化炭素排出量を削減するとともに、湘南台から地球温暖化防止への情報発信を行い、地域住民が誇りに思える駅地下空間を実現します。 1 湘南台駅地下通路照明灯のLED化 2 地球温暖化防止への情報発信							
活動指標							CO2削減量(年間)							
目標値		現状値		0t		3年後目標値		60t		6年後目標値		150t		
実績値		H23		H24		H25								
役割期待							地域経営会議と市が協力し、地域市民と連携・協働しながら環境整備を進めます。							
事業スケジュール							第1期		第2期		第3期		第4期	
(地域)		H23		H24		H25								
		----->		----->		----->		----->		----->		----->		
		検討		→		実施		→		→				
(市域全体)		検討		→		実施		→		→				
期待される事業の成果							身近な環境の改善により、住民の地球温暖化防止など環境に対する意識の向上が図られます。							
担当部課							市民自治部湘南台市民センター							

事業名							コミュニティサイクル(バイクシェアリング)事業							
体系コード		事業区分		まちづくり地域事業			2-6-49-13-22-2		地域分権区分					
事業内容							地区内の回遊、商店街での買い物など、地域の活性化に貢献するとともに、環境に配慮した取り組みとして、バイクシェアリング(自転車共同利用)を検討し、実施します。 1 地区内及び地区周辺の大学や企業と共同でステーションの設置に向けた検討 2 企業協賛を得たレンタルバイクを配置し、通勤・通学に活用							
活動指標							コミュニティサイクル事業利用登録者数(累計)							
目標値		現状値		0人		3年後目標値		50人		6年後目標値		100人		
実績値		H23		H24		H25								
役割期待							市民、企業、行政による協力体制により推進します。							
事業スケジュール							第1期		第2期		第3期		第4期	
(地域)		H23		H24		H25								
		----->		----->		----->		----->		----->		----->		
		検討		→		→		実施						
(市域全体)														
期待される事業の成果							住民の利便性を向上する仕組みづくりを進め、環境への意識向上が図られます。							
担当部課							市民自治部湘南台市民センター							

事業名	住民・企業参加交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-63-14-23-1	地域分権区分					
事業内容	<p>企業が地域に参加する方法としては、地域事業への協賛や後援のほか住民と企業が共催で行う事業がありますが、さらに多様な方法により住民と企業が交流できる方策を検討し、実施します。</p> <p>1 企業協力による地域事業(湘南台ファンタジア・イルミネーション湘南台等)の実施 2 住民と企業が交流できる方策の検討</p>					
活動指標	交流事業数(年間)					
目標値	現状値	2事業	3年後目標値	4事業	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、市民、市民団体、企業が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・実施	実施	→			
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域に対する企業の参加が活発化し、住民と企業双方の交流が促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	企業の地域貢献推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-63-14-24-1	地域分権区分					
事業内容	<p>企業が社会的責任を果たし、地域の一員として関わる方策として地域貢献事業があります。こうした地域貢献事業は、一方的に企業の負担を強いるものでは長続きしません。したがって、地域の事業や地域で必要とされていることを企業に知ってもらうとともに、地域貢献活動を促進できるような方策や地域の環境整備を検討し、実施します。</p> <p>1 企業の地域貢献活動の現状把握 2 地域貢献活動を促進する方策の検討、実施</p>					
活動指標	地域貢献推進事業への参加事業数(年間)					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	3事業	6年後目標値	5事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、企業と協力し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	企業の特性を活かした地域貢献事業が推進され、企業と地域の連携が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	魅力ある商店街づくり事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-7-62-15-25-1	地域分権区分						
事業内容	湘南台地区まちづくりアンケートでは、書籍、衣料、家電製品、美容院、ファッションなどの店舗整備を求める声が多くある一方で、辻堂、戸塚、高座渋谷等の近隣駅前の再整備により、湘南台の商店街としての魅力が相対的に低下する懸念があるため、商店街の今後の方向性を検討します。 1 東西商店街、商工会議所等と連携し、湘南台にふさわしい店舗誘致の検討 2 起業支援の検討						
	活動指標	新たな誘致・起業店舗数(年間)					
	目標値	現状値	0店舗	3年後目標値	1店舗	6年後目標値	2店舗
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	商店街を中心に市民団体、行政が協力し検討を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→			
	(地域)						
(市域全体)							
期待される事業の成果	楽しく買い物ができる商店街づくりを通して、まちの活性化が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名	湘南台駅地下の壁面広告看板設置事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-71-16-26-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	現在の駅地下道通路は、空間は広いが殺風景で魅力に欠けています。 湘南台駅には一日15万人の乗降客があることから、公共空間である地下道壁面を活用して広告看板を設置し、地域活動に必要な収入を確保するとともに、広告により、地下から地上へと人の回遊性を創出する環境整備の検討を行います。 1 広告看板の設置方法の検討 2 広告看板の活用方法の検討						
	活動指標	広告看板の稼働率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	60%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市と地域経営会議が中心となり検討を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
	(地域)						
(市域全体)	検討	実施					
期待される事業の成果	公共施設の有効活用が図られるとともに、駅地下から地上への回遊性の向上が図られます。						
担当部課	市民自治部湘南台市民センター						

事業名 公共施設有効活用事業							
体系コード		事業区分		まちづくり地域事業			
3-8-71-16-26-2		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			
事業内容		高倉市民の家, 円行市民の家など, 地区内の公共施設は多くの市民に利用されていますが, さらに有効活用を図るための方策を検討します。 1 利用状況等現状把握 2 公共施設の有効利用策の検討					
活動指標		有効活用事業数(年間)					
目標値		現状値	0事業	3年後目標値	1事業	6年後目標値 3事業	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		地域経営会議が中心となり, 企業, 行政と協力して推進します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
		H23	H24	H25			
(地域)		----->			→		
		検討	→	実施	→		
(市域全体)		検討	→	実施	→		
期待される事業の成果		市民の目線による検討を進めることにより, 公共施設の有効活用が促進されます。					
担当部課		市民自治部湘南台市民センター					

事業名 市民活動支援のための環境整備事業							
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
3-8-71-16-27-1		地域分権区分					
事業内容		湘南台地区では, 各種の地域団体やボランティア団体等が活動しており, その活動拠点として, 2010年(平成22年)3月に湘南台コミュニティールームを開設しました。 この施設の利用促進を図ることが地域活動の活性化につながることから, 設備の充実等の環境整備の検討を行います。 1 湘南台コミュニティールームの設備充実の検討 2 公民館等公共施設のより多様な利用方法の検討					
活動指標		湘南台コミュニティールーム登録団体数(年間)					
目標値		現状値	34団体	3年後目標値	50団体	6年後目標値 70団体	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		様々な地域団体や市民団体の活動実態に則した施設の充実を図るため, 市は利用団体の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
		H23	H24	H25			
(地域)		----->			→		
		検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)							
期待される事業の成果		市民活動の環境整備を進めることで, より一層の市民活動の活発化が図られます。					
担当部課		市民自治部湘南台市民センター					

事業名	駅地下への店舗設置検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-17-28-1	地域分権区分					
事業内容	<p>駅地下を利用する住民の利便性や快適性を高め、地上との回遊性の起点とするため、湘南台駅地下広場へ店舗設置を検討します。</p> <p>湘南台駅地下は、道路法や建築基準法等から店舗設置が認められていない現状であるため、まずはイベント等多様な利用方法について検討します。</p> <p>1 湘南台駅地下広場の有効活用の検討</p>					
活動指標	駅地下イベント回数(年間)					
目標値	現状値	3回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民や市民団体、企業の協力により、駅地下の利便性や快適性を高める事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	イベントの開催など駅利用者の快適性を高め、地上との回遊性の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	駅地下休憩場所(ベンチ)増設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-17-28-2	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台駅は利用者が多い割に待ち合わせなどをする居場所が少ないため、サークルベンチを増設し、くつろぎの空間をつくり、地上との回遊への起点とするための休憩場所の増設を行います。</p> <p>1 駅地下広場へのベンチの設置</p>					
活動指標	駅地下休憩場所(ベンチ)設置数(累計)					
目標値	現状値	4基	3年後目標値	5基	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、市と協力して事業を推進することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施					
(市域全体)						
期待される事業の成果	駅利用者のくつろぎの空間を提供し、地上との回遊性の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	地域イベント再構築事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-17-29-1	地域分権区分					
事業内容	<p>現在、湘南台地区で行われている各種地域イベントをさらに活性化するために、将来にわたり実施可能な執行体制を再構築します。</p> <p>1 事業主体・推進体制・事業内容・事業費等の検討</p>					
活動指標	再構築された地域イベントの数(累計)					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	3事業	6年後目標値	5事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、企業、行政等が協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		→			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	様々な地域イベントの事業主体や推進体制等を再構築することにより、ふれあいと活気のあるまちづくりが図られます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	公園ユニバーサル化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-18-30-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>区内21公園のうち緑地1か所を除く20公園の中で、バリアフリー化されているのは、渋谷ヶ原公園・原谷公園・大塚戸公園の3か所です。</p> <p>区内の公園は日常の憩いの場であるとともに災害時一時避難場所としても利用されるものであり、安全で安心して暮らせるまちづくりのため計画的に公園のユニバーサル化を図ります。</p> <p>1 現地調査 2 ユニバーサル化計画の検討、実施</p>					
活動指標	ユニバーサル化された公園数(累計)					
目標値	現状値	3公園	3年後目標値	8公園	6年後目標値	14公園
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民団体と協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		→			
	計画	実施	→	→	→	
(市域全体)	計画	実施	→	→	→	
期待される事業の成果	住民の誰もが安心して憩えるよう公園を整備することで、公園の利用が促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	個性ある景観形成検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-9-76-18-31-1	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台地区まちづくりアンケートにおいて、駅前等の景観に対する要望は多く、地区全体集会や意見カードでも要望が寄せられていることから、関係部署や都市マスタープランの内容とも連携を図りつつ、都市景観形成のあり方の検討を行います。</p> <p>1 湘南台らしい景観形成の検討</p>					
活動指標	景観検討回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、企業、地権者及び行政が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	→	→		
(市域全体)						
期待される事業の成果	個性ある景観形成に向けた取り組みが促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

事業名	産・学・地域研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-19-32-1	地域分権区分					
事業内容	<p>将来の湘南台の位置、湘南台がめざすべき方向性について、湘南台地区の産業集積や知的集積を活用し、産・学・地域が協力して他都市との比較研究などを行いながら検討します。</p> <p>1 乗降客一日15万人のまちのあり方の検討 2 地域づくりのテーマの具体化 3 地域人材の発掘と育成 4 湘南台まちづくりシンポジウムの開催</p>					
活動指標	研究会開催数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	10回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、企業、大学、市民団体と連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	実施	→		
(市域全体)						
期待される事業の成果	産業・大学・地域の交流が活発化し、湘南台地区の将来方向の検討が促進されます。					
担当部課	市民自治部湘南台市民センター					

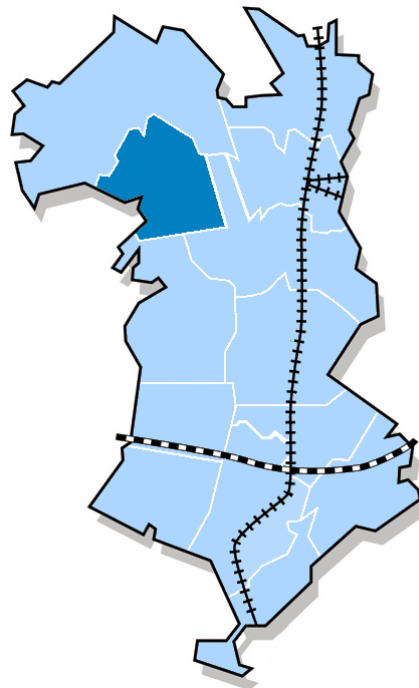
藤沢市新総合計画

遠藤地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

新たな時代を拓く「健康と文化の森」を創造し

“人と自然がいきづくまち” 夢のあるまち遠藤をめざします。



地区のあらまし

人口については、2010年（平成22年）12月1日現在で11,055人で全市の2.7%を占め、市内13地区では一番少ない地区になります。65歳以上の人口の占める割合（高齢化率）は17.0%で湘南台地区について2番目に低い地区となっています。

遠藤地区は、藤沢市の西北部に位置し、面積は4.96km²、農地が多く、東は六会地区石川、西は御所見地区打戻との間に挟まれ、南北に長い地形となっています。地区は台地部と谷戸部に分けられ、台地上の北東部から南東部にかけて、中世の頃から発達した集落が多く存在し、谷戸部は琵琶島等に源流を持つ小出川を中心に形成され、古くからその富んだ地形を利用して農業を中心に町を形成してきました。

昭和60年代に入り、西部に「健康と文化の森」構想が展開されたことを契機に大きな変化を遂げました。現在は慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスが開校され、周辺一帯の幹線道路が複数整備されるなど都市基盤整備も進展しています。

地区の特色

総じて農地をはじめ空閑地が多く、都市部に比べのどかな雰囲気のある地区で、自然や田園が地区の財産と言えます。

地区の西部には藤沢三大谷戸の一つである遠藤笹窪谷（谷戸）があり、樹林地、湿地には多様な生物が生息している一方、竹林では竹炭祭が開催されタケノコなど農産物が販売されるなど、にぎわいを見せています。



小出川では、市民団体がボランティアで管理するあじさいや彼岸花など、四季おりおりの自然が残されています。あじさいや彼岸花の時期には祭りが開催され、市内外から大勢の観光客が集まり、散策を楽しむ一方、地域内の畑地で栽培された野菜などを販売する直売所で、買い物を楽しむ方も多く、北部地域の新しい観光地として注目を集めているところです。

一方、秋葉台公園の文化体育館は藤沢市北部方面のスポーツ拠点で、夏期は多くの市民が複合プールを訪れています。

遠藤地域経営会議（遠藤まちづくり推進協議会）

地域活動団体等からの推薦委員と公募委員で構成し、地域振興部会（地域活性化まちづくり事業他）、道路・交通・安全部会（安全安心まちづくり推進事業他）、公園・自然環境部会（公園整備運営管理事業他）、健康の森部会（健康と文化の森まちづくり推進事業他）、福祉・教育部会（ボランティア活動推進事業他）、広報・文化部会（広報活動充実事業他）の6つの部会を中心に進めていきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 助け合いの輪が広がる夢のあるまち遠藤

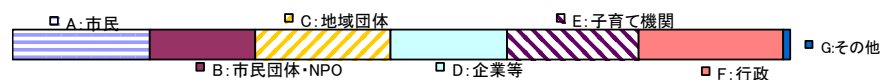
【成果指標】

①助け合いのある地域だと感じる者の割合

【現状値】 ①14%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:17% B:14% C:17% D:15% E:17% F:19% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 地域活動の充実と人材育成

<成果の視点> 地域活動が充実していること

〔主要な指標〕 ボランティアセンターの活動に参加した人の延べ人数

○実施事業 ボランティア活動推進事業
地域活動の広報充実事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

【地域まちづくり目標】

02 大人と子どもが相互に支え合う交流のあるまち遠藤

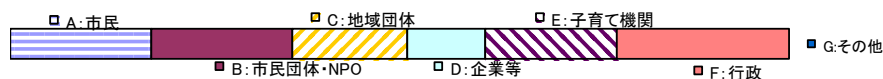
【成果指標】

①子ども一人当たりの公民館におけるイベント参加件数

【現状値】 ①2.5件

【めざそう値】 3年後：①3件 6年後：①4件

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:15% D:10% E:17% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－2》 学校・家庭・地域等の連携による教育環境の充実

<成果の視点> 地域での教育環境が充実していると感じられること

〔主要な指標〕 世代別活動参加者数（50代以上，40代～20代，10代）

○実施事業 青少年育成推進事業
世代間交流事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤

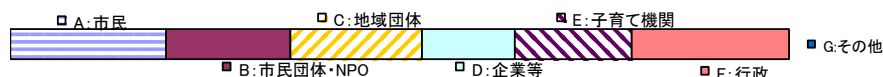
【成果指標】

①地区の犯罪発生件数

【現状値】 ①361件

【めざそう値】 3年後：①285件 6年後：①240件

【役割の担い手】 ①A:20% B:16% C:17% D:12% E:15% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 防犯活動の充実

<成果の視点> 日常生活で防犯に対して不安を感じないこと

〔主要な指標〕 防犯活動への参加者数

○実施事業 防犯活動推進事業
安全安心ステーション設置事業
地域安全マップ作成事業

《活動－4》 地域力による防災活動の充実

<成果の視点> 日常生活で防災に対して不安を感じないこと

〔主要な指標〕 自治会単位の防災訓練参加者数

○実施事業 地区自主防災組織強化推進事業

《活動－5》 交通安全対策の推進

<成果の視点> 日常生活でヒヤリ・ハットを感じないこと
 [主要な指標] 安全キャンペーン参加者数
 ○実施事業 交通安全対策推進事業

都市ビジョン2
 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性
4 共に生き、共に創る地域社会の創出
 すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること

【地域まちづくり目標】

04 みんなの心がかよう夢のあるまち遠藤

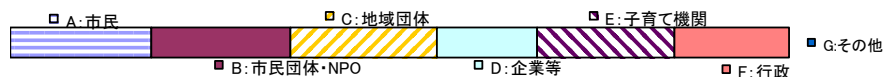
【成果指標】

①市民同士のコミュニケーションがとれていると感じる者の割合

【現状値】 ①33%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:19% D:13% E:17% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-6》 地域市民交流の促進

<成果の視点> 地域市民の交流が活発に行われていると感じられること

[主要な指標] 事業への遠藤地区住民参加者数

○実施事業 地域総ぐるみ挨拶・声かけ運動事業
 地域イベントへの参加促進事業

藤沢づくりのめざす方向性
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
 藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

05 豊かな自然を将来まで受け継いでいく夢のあるまち遠藤

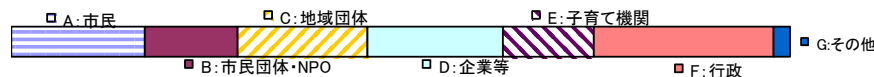
【成果指標】

①地区の総面積に占める耕地面積の割合

【現状値】①14%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①20%

【役割の担い手】①A:17% B:12% C:17% D:17% E:12% F:23% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 緑地空間の保全・継承の推進

<成果の視点> 自然が豊かだと感じられること

〔主要な指標〕 農作業体験など観光農業を目的とした活動数

- 実施事業 観光農業推進事業
- 地場産物直売促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること

【地域まちづくり目標】

06 きれいで住みよい夢のあるまち遠藤

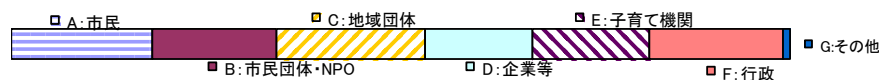
【成果指標】

①まちがきれいだ実感できた人の割合

【現状値】①29%

【めざそう値】3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】①A:18% B:16% C:19% D:14% E:15% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－8》 地域環境美化活動の促進

<成果の視点> 環境美化活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 地区内清掃活動、花・木いっぱい運動の実施回数

- 実施事業 環境意識向上推進事業
- 不法投棄防止対策事業
- 花・木いっぱい運動推進事業

都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

65 市内の交通・物流がスムーズに行われること

【地域まちづくり目標】

07 便利な交通ネットワークのある活気あふれる豊かなまち遠藤

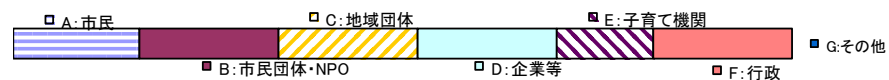
【成果指標】

①交通の便がよいと感じる者の割合

【現状値】①29%

【めざそう値】3年後：①30% 6年後：①31.5%

【役割の担い手】①A:16% B:18% C:18% D:18% E:12% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 新交通等の早期実現に向けた活動の促進と地域活性化の推進

<成果の視点> 地域の交通課題解決に向けた取り組みが活発に行われていること

〔主要な指標〕 道路に関する苦情・要望件数

○実施事業 生活交通路改良事業

集团的狭あい道路整備事業

相鉄いずみ野線延伸計画促進事業

《活動－10》 交通の利便性の向上

<成果の視点> 主要鉄道ターミナル駅からのアクセスが改善されていること

〔主要な指標〕 主要駅からのバス運行本数

○実施事業 バス便増加促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

66 市民の財産である自然を守り、育てられていること

【地域まちづくり目標】

08 自然環境を守り、育てるみんなのまち遠藤

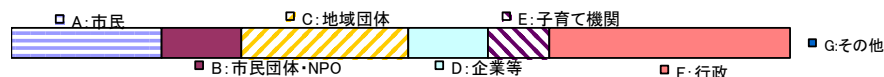
【成果指標】

①地区の総面積に占める公園・緑の広場の面積の割合

【現状値】 ①0.3%

【めざそう値】 3年後：①0.5% 6年後：①1.0%

【役割の担い手】 ①A:19% B:10% C:22% D:10% E:8% F:31% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 健康づくり活動の推進

<成果の視点> 豊かな自然が受け継がれていること

〔主要な指標〕 公園ボランティア活動の参加者数

○実施事業 健康の森整備促進事業

公園・緑の広場活用推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

ふじさわ未来課題

73 活気があり、開放的で温かいまちであること

【地域まちづくり目標】

09 開放的な世代間交流があるまち遠藤

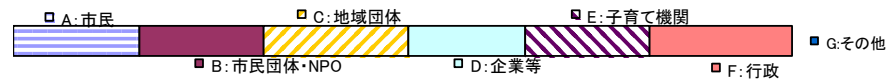
【成果指標】

①地域のお祭りに来場した人の割合

【現状値】 ①16%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:16% B:16% C:19% D:15% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 多種多様なイベント活動の充実

＜成果の視点＞ 各種イベントに訪れる人が年々増えていること

〔主要な指標〕 イベント参加者数

- 実施事業 伝統文化継承事業
- 三大祭り継承事業
- 北部観光広域連携推進事業

事業名	ボランティア活動推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-1-7-01-1-1	地域分権区分						
事業内容	<p>「遠藤まちづくり推進協議会」から独立したボランティア活動団体「シェークハンズ遠藤」に対して、円滑な事業運営を図るため、支援会員を増員し、研修会や講演会等を開催するなど人材育成を行い地域ボランティアセンターとしての組織体制の確立を支援します。</p> <p>また、手助けが必要とされている高齢者や子育て中の親等多くの人が気軽に利用できるセンターとして、幅広いボランティア活動(生活支援、生きがいづくり支援)を推進します。さらには、地区内にある他のボランティア活動団体と連携し、一体となったボランティア組織の構築をめざします。</p> <p>1 地域ボランティアセンターとしての組織体制確立 2 幅広いボランティア活動の推進</p>						
	活動指標	ボランティアセンター活動回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	100回	6年後目標値	150回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体には、自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→			
期待される事業の成果	地域ボランティアセンター「シェークハンズ遠藤」の活動体制の充実と地区内ボランティア活動団体との連携した組織づくりが図られます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名	地域活動の広報充実事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-1-7-01-1-2	地域分権区分						
事業内容	<p>現在発行している「遠藤まちづくりニュース」等の各地域団体の広報紙について、地域活動の案内や報告を充実させ豊富な内容とするとともに、地域市民が主体となって、市ホームページ、ふじさわサイネージ及び遠藤地区ポータルサイト(研修会を開催)を活用して、地域イベント情報の発進の場として活性化させるなど、各種媒体を用いた効果的な情報提供に取り組めます。</p> <p>1 各地域団体の広報紙の充実化 2 ホームページ、サイネージ及び遠藤地区ポータルサイトでの地域イベント情報の発信</p>						
	活動指標	広報活動の実施回数(年間)					
	目標値	現状値	10回	3年後目標値	20回	6年後目標値	40回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、地域への情報提供を図ります。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→	
期待される事業の成果	地域市民が主体となり地域イベント情報を各種媒体を用いた効果的な情報提供に取り組むことで、地域の活性化が図られます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名	青少年育成推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年育成協会及び学校等を中心として、青少年育成のために、充実した事業を実施します。</p> <p>「子ども健全育成の集い」においては、次世代を担う青少年を非行から守り、健全な育成に努めるため、遠藤地区学区内で活動している各種団体、学校、幼稚園、保育園等が協力し、地域に理解と協力の輪を広げ、地域ぐるみの集いを開催します。</p> <p>また、「少年キャンプ」においては、豊かな自然の中での団体生活や多面的な野外活動を通じて、豊かな心や創造性、協調性を養い、児童の健全育成を図ります。</p> <p>1 「子ども健全育成の集い」の開催 2 「少年キャンプ」の実施</p>					
活動指標	子ども、青少年の地域活動参加者数(年間)					
目標値	現状値	290人	3年後目標値	320人	6年後目標値	350人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体には、自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	青少年の豊かな心や創造性、協調性が養われるなど、青少年の健全な育成に寄与します。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	世代間交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-2	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年育成協会、社会福祉協議会及び秋葉台サンシャイン等を中心に、世代間交流事業を推進します。また、地域ふれあいのつどいでは、祖父母、父母、子の三世代が伝統芸能等を通じて交流することにより、核家族化により希薄になっている世代間のふれあいを図ります。</p> <p>さらに、中学生交流事業では、秋葉台中学校学校教育課程の時間を利用し、地域住民と地区青少年育成協会の協力により、地域に伝わる伝統的な事柄を中学生に教えながら、地域の大人との交流を促進することで、青少年の健全な育成を図ります。</p> <p>1 地域ふれあいのつどいの実施 2 中学生交流事業の実施</p>					
活動指標	地域活動への参加者数(年間)					
目標値	現状値	320人	3年後目標値	350人	6年後目標値	400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体には、自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	世代間交流を促進し、青少年の健全な育成支援が図られます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	防犯活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>犯罪のない安全・安心まちづくりを実現するため、現在実施している防犯教室や防犯キャンペーン活動の周知機会の拡大や充実により、防犯意識のさらなる高揚を図り、「自らの安全は自ら守る、地域の安全は地域で守る」の考え方を基本とした地域住民による積極的な自主防犯活動を促進します。</p> <p>防犯灯の設置状況から夜間の暗がり箇所が多数生じており、設置必要箇所を遠藤地区全域で調査し、把握・検討を行い、市への設置依頼を促進することにより、夜間の暗がり箇所の早期解消をめざします。</p> <p>1 防犯パトロール等、防犯活動の充実及び周知機会の拡大 2 防犯灯設置必要箇所の把握・検討及び市への設置依頼</p>					
活動指標	パトロール実施回数(年間)					
目標値	現状値	107回	3年後目標値	150回	6年後目標値	200回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区防犯協会が中心となって現状を調査研究し、地域への情報提供を図るなど地域の防犯意識の向上に努めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の活動により、犯罪のない安全・安心まちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	安全安心ステーション設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-03-3-2	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区には交番がなく、唯一「石川交番」が担当地区として治安を担っている状況にあります。</p> <p>安全・安心のまちづくりの推進を図るためにも、交番が必要との声が多くあることから、市民力・地域力による「安全安心ステーション」を設置し、地域の治安の向上に努めます。</p> <p>1 安全安心ステーション(民間交番)の設置</p>					
活動指標	民間交番設置数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	1か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域市民及び地域団体の自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	市民力・地域力による安全で安心なまちづくりの環境の整備が図られます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	地域安全マップ作成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-03-3-3	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区内における入りやすく見えにくい場所等の犯罪に弱い危険な箇所をまとめた「地域安全マップ」の作成に取り組みます。</p> <p>3か年計画で各自治会ごとに実地調査・作成を行い、最終的にそれらをまとめた遠藤地区全域の安全マップを作成し、有効活用を図ります。</p> <p>作成後は必要に応じて安全マップの見直し等に取り組み、継続した地域の安全確保に努めます。</p> <p>1 地域安全マップの作成 2 地区全域の安全マップの作成、有効活用</p>					
活動指標	完成自治会数(累計)					
目標値	現状値	0自治会	3年後目標値	10自治会	6年後目標値	10自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区防犯協会が中心となって、地域安全マップを作成し、地域の安全確保に努めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	検討	実施	検討
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域団体の活動により、危険箇所が明らかになることで、安全安心まちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	地区自主防災組織強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区では災害時における自助(自力で困難を乗り切る)の意識が高い一方で、共助(共に助け合う)の意識が低い傾向があり、また、自治会での自主防災の取り組みも十分とは言えない状況にあることから、災害発生時の対応に不安があります。</p> <p>このような課題を解決するために、各自治会の災害に対する意識を向上させ、万が一の時に備える取り組みを進めるとともに、助けが必要な要援護者に対する支援体制の強化を図ります。</p> <p>1 各自治会における災害に対する意識の向上 2 要援護者に対する支援体制の強化</p>					
活動指標	防災訓練を実施した自治会数(年間)					
目標値	現状値	2自治会	3年後目標値	5自治会	6年後目標値	10自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災協議会や市が中心となり、地域市民の声を踏まえ、連携・協働・実施することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域市民の災害に対する意識向上と自主的な災害活動が行う自治会組織の強化と要援護者の支援体制が確立されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	交通安全対策推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>従来から実施している交通安全キャンペーンや街頭指導のさらなる充実に取り組むほか、地域住民が交通ルールの遵守や交通マナーの実践のひとこえを呼びかけあい、交通安全への注意を促す「交通安全ひとこえ運動」や遠藤地区内で交通事故が起こりやすい危険な箇所をまとめた「地域交通安全マップ」の作成を推進し、地域ぐるみでの交通安全意識の向上に取り組むことで、交通事故防止を進めます。</p> <p>1 交通安全キャンペーンの実施 2 地域交通安全マップ作成の推進</p>					
活動指標	キャンペーン実施回数(年間)					
目標値	現状値	5回	3年後目標値	7回	6年後目標値	9回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区交通安全協会が中心となって現状を調査研究し、地域への情報提供を図るなど地域の交通安全意識の向上に努めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域ぐるみによる交通安全意識の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	地域総ぐるみ挨拶・声かけ運動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-24-04-6-1	地域分権区分					
事業内容	<p>学校・保護者及び地域住民等が連携し、お互いにあいさつ等の声かけを積極的に行うことで、犯罪を未然に防止し、安全で住みよいまちづくりを推進します。</p> <p>現在、PTAや地域ボランティアを中心に実施している、おはようボランティア見守り活動事業や、青少年指導員による街頭指導及びおやじパトロール隊活動等に加え、自治会や防犯協会、秋葉台サンシャイン等の地域団体にも活動を呼びかけ、地域全体での声かけ運動を展開します。</p> <p>1 地域全体での声かけ運動の展開</p>					
活動指標	キャンペーン実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア、地域団体の活動により地域交流の促進が期待されるとともに、市は企業等とも連携を図り、安全で住みよいまちづくりを推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域のボランティア活動を中心として地域全体で声かけ運動を展開し、市民同士の心がかようまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	地域イベントへの参加促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-24-04-6-2	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区では、竹炭祭り・遠藤あじさいまつり・小出川彼岸花まつりの三大祭りを中心とした各種地域イベントが積極的に開催されています。</p> <p>これらのイベントに子どもから高齢者まで多くの方に参加してもらうため、イベント情報提供の手法を検討し、地域活性化や世代間交流の促進に努めます。</p> <p>1 三大祭り等イベントの情報提供手法の検討</p>					
活動指標	遠藤三大まつり来場者数(年間)					
目標値	現状値	67,000人	3年後目標値	80,000人	6年後目標値	100,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	各種地域イベントの参加により、地域活性化、世代間交流が促進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	観光農業推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-05-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地域経営会議の呼びかけにより、地域果樹園経営者等市民が集まり、これからの観光農業について研究を進めます。また、遠藤地区の地域の財産を活かした新しい都市型農業経営として、観光果樹園、農作業体験、収穫体験、それら農業体験ツアープログラム、自然食レストラン、モダンガーデン環境形成などを対象として様々な検討を行います。この研究を通して、これからの都市住民の自然志向要望に十分に対応できる品質・健康・手軽さなどをもった美しいエリア作りを、観光マップの編集制作を含め協働で推進します。</p> <p>1 観光農業についての研究 2 観光マップの編集制作</p>					
活動指標	観光マップ配布枚数(年間)					
目標値	現状値	0枚	3年後目標値	10,000枚	6年後目標値	10,000枚
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議及び農業経営者などの自主的な活動により、新しい観光農業の推進が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	検討・実施	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	遠藤地区の地域の財産を活かした新しい都市型農業経営の取り組みによる地域の活性化が推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	地場産物直売促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-45-05-7-2	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地域経営会議の呼びかけにより、地域農業生産者等市民が集まり、地場産物直売の将来計画と実現についての研究を行います。</p> <p>自然を中心とした和文化伝承意識を根底に持ち、遠藤固有のよもぎ団子や竹炭製品などの商品開発、売り込み、デザイン、IT技術を活用した直売、ネット販売、魅力ある現地販売などを共同で検討し、試行事業実施展開、評価をローリングしながら推進します。</p> <p>1 地場産物直売の将来計画及び実現に係る研究</p>					
活動指標	直売実施回数(年間)					
目標値	現状値	5回	3年後目標値	8回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と農業生産者が主体となり新しい都市農業経営を研究し、地域活性化を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	遠藤地区の地域の財産を活かした新しい都市型農業経営の取り組みによる地域の活性化が推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	環境意識向上推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-47-06-8-1	地域分権区分					
事業内容	<p>きれいで住みよい環境づくりをめざし、従来から実施しているゴミ分別指導やキャンペーン等による地域住民への積極的な周知のほか、新たに環境マナーやエコ・リサイクルについての環境教室を実施するなど、地域ぐるみでのポイ捨て行為をさせない雰囲気づくりを進め、環境意識の向上を図ります。</p> <p>また、生活環境協議会の道路清掃や各自治会の清掃活動を、地域住民への周知や実施機会の増加等により充実させ、地域ぐるみでの活動を促進するとともに、ゴミゼロクリーンキャンペーンや全市一斉一日清掃デー等の全市的な取り組みへの参加も積極的に呼びかけ、美化意識の向上を図ります。</p> <p>1 環境マナーやエコ・リサイクルについての環境教室の実施</p>					
活動指標	地区内一日清掃デー参加者数					
目標値	現状値	1,142人	3年後目標値	1,200人	6年後目標値	1,400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区生活環境協議会を中心に現状を調査研究し、行政と連携し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域力の発揮による様々な取り組みを通じて、環境意識の向上が図られ、いつでもきれいなまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

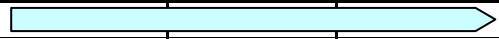
事業名	不法投棄防止対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-8-2	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区は市街化調整区域が多く、人目が届かない場所が数多く存在することから、不法投棄が絶えない現状を改善するため、地域経営会議が生活環境協議会や関係団体と調整を図り、不法投棄防止対策を強化します。</p> <p>これまでの実態をもとに危険地帯を現地調査、発生要件を整理のうえ、マップを作成し地権者と調整を行い計画的にインパクトのある啓発看板を設置します。また、防犯カメラの設置についても検討を進めます。</p> <p>1 不法投棄防止対策の強化 2 マップを作成し、啓発看板を計画的に設置 3 防犯カメラの設置検討</p>					
活動指標	不法投棄通報件数(年間)					
目標値	現状値	24件	3年後目標値	20件	6年後目標値	16件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議、関係団体、市民との連携により不法投棄を防ぐことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	→	→	→	→		
	検討	実施	検討	検討・実施	→	
(市域全体)						
期待される事業の成果	不法投棄の防止に取り組むことで、地域の自然環境を守り、いつでもきれいなまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	花・木いっぱい運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-8-3	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区はこれまでも保全、育成されたアジサイや彼岸花による自然豊かなイメージで、市民に好評を得ています。今後さらに花や木を適所に配置することで、ソフト面で住民への花・木いっぱいに向けた意識啓発を進め、未来へ豊かな自然継承を図ります。</p> <p>既に存在するエリアを充実するとともに地区全体調査を行い、街路樹を含めた公共用地や民地を総合した緑の計画を作成します。一方、地権者の理解を得て苗木や花をボランティアで育て配植するとともに、専門講座も充実させます。</p> <p>1 花や木の適所配置 2 緑の計画の作成 3 ボランティアによる苗木・花の栽培、配植及び専門講座の充実</p>					
活動指標	植え付け本数(累計)					
目標値	現状値	200本	3年後目標値	2,000本	6年後目標値	2,500本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり計画を作り、地域地権者、ボランティア協力により緑化を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	→	→	→	→	→	→
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域力を発揮した花・木いっぱい運動の推進により、緑を増やし癒やしの環境づくりときれいなまちづくりが推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名		生活交通路改良事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-65-07-9-1	地域分権区分						
事業内容	<p>市民生活に欠くことのできない生活交通路において、車両、歩行者の円滑な通行と交通利便の向上を図るため、道路危険箇所の改良工事を実施します。</p> <p>1 検討委員会の設置 2 道路危険箇所の改良工事</p>						
活動指標	道路施設整備延長(累計)						
目標値	現状値	0m	3年後目標値	230m	6年後目標値	460m	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議に検討委員会を設置、地域市民の意見を集約し、事業化を検討します。整備の実施箇所選定に基づき市が工事を実施します。事業化検討に関する方向性、基礎的な調査及び整備路線の選定は地域経営会議が中心となります。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	検討・実施	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	車両及び歩行者の円滑な通行と交通の利便性の向上が図られます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名		集团的狭あい道路整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-65-07-9-2	地域分権区分						
事業内容	<p>市民生活の安全・安心を確保するため、地域団体主導により地区内における狭あい道路の整備を進めます。</p> <p>1 幅員4m以上として集团的な道路拡幅の実施 2 危険ブロック塀の解消等防災対策の実施</p>						
活動指標	道路整備延長(累計)						
目標値	現状値	0m	3年後目標値	50m	6年後目標値	150m	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議が地域市民の意見を集約し事業化を検討します。事業実施についても用地交渉まで行い、市は連携して用地整理事務及び工事を実施します。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	狭あい道路の整備により、緊急車両、歩行者の円滑な通行が確保され、市民生活の安全・安心が確保されます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名	相鉄いずみ野線延伸計画促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-9-3	地域分権区分					
事業内容	<p>神奈川県、藤沢市、慶應義塾大学及び相模鉄道株式会社の4者により設立された「いずみ野線延伸実現に向けた検討会」の検討状況について、地域経営会議への情報提供を随時行います。また、情報提供を受けて慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス付近までの沿線の土地利用を含めたまちづくりの検討と延伸計画の早期実現に向けた運動を展開します。</p> <p>1 「いずみ野線延伸実現に向けた検討会」の検討状況についての情報提供 2 沿線の土地利用を含めたまちづくりの検討 3 延伸計画の早期実現に向けた運動の展開</p>					
活動指標	地区での広報実施回数(年間)					
目標値	現状値	2回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、市と連携し、交通事業者の協力により事業を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→
期待される事業の成果	新交通等の早期実現に向けた活動を促進させることで、地域活性化が推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	バス便増加促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-10-1	地域分権区分					
事業内容	<p>既存の鉄道を利用しづらい遠藤地区においては、バス便の利用は必要不可欠であるため、地区内のバス便の現状を調査研究し、新たな路線の検討や既存路線の増発など、バス事業者に対し要望活動を推進します。</p> <p>1 地区内のバス便の現状の調査研究 2 バス事業者に対する要望</p>					
活動指標	地区内のバス便の本数(累計)					
目標値	現状値	251本	3年後目標値	270本	6年後目標値	300本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、市と連携し、交通事業者の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	→	検討・実施	→	→
期待される事業の成果	新たな路線の運行や既存路線の増発により、交通の利便性が向上されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	健康の森整備促進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-66-08-11-1	地域分権区分						
事業内容	健康の森については「あり方検討会」において基本構想が策定され、これに基づき基本計画の策定が進められています。また、鉄(軌)道系導入計画が市の重要な事業として進められており、遠藤地区としても市民力をもって、この拠点を育成し、活性化するために計画づくりの支援を図ります。 健康の森に関連して整備が望まれる菖蒲園、健康都市公園等の設置とその活用、くまがい草やホタルの育生、フットパスや周辺の景観づくり、高度医療施設の誘致等について遠藤地域経営会議を中心としてそれらの研究を行い、十分な協議を深め、協力し推進します。 1 健康の森の育成、活性化						
	活動指標	地区住民に対する周知回数(年間)					
	目標値	現状値	2回	3年後目標値	5回	6年後目標値	7回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域経営会議が主体となり研究し、市との協議・提案・協力し推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→			
	(地域)						
(市域全体)							
期待される事業の成果	健康の森及び周辺地域の整備により、健康都市の実現と地域活性化が推進されます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名	公園・緑の広場活用推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-66-08-11-2	地域分権区分						
事業内容	遠藤地区は市街化調整区域が多く、公園数が少ないのが現状です。「いけのかしら公園」は地域経営会議公園自然環境部会を中心に老人会、学校が一体となり理想的な自主管理がなされていますが、さらなる充実を図るために、「緑の広場」の改良、新設を推進し活用方法を検討します。 地域経営会議が中心となり適切な配置計画を検討、ボランティア育成、地権者調整を図り事業の実現を進めます。 1 「緑の広場」の改良、新設の推進 2 「緑の広場」の活用方法の検討						
	活動指標	公園・緑の広場改良件数(年間)					
	目標値	現状値	0件	3年後目標値	3件	6年後目標値	4件
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域経営会議と各種市民団体の力で、活用のための改良を検討し整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
	(地域)						
(市域全体)							
期待される事業の成果	快適な公園、緑の広場環境づくりが地域と協働で推進されます。						
担当部課	市民自治部遠藤市民センター						

事業名	伝統文化継承事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-73-09-12-1	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区には、藤沢市で最初の無形文化財に指定された「遠藤盆おどり」があり、誰もが参加でき、共に楽しむことのできる地域の文化資源となっています。</p> <p>また、地域特有のわら草履作りやよもぎ団子作りや凧作り等もあり、これらの文化事業を若い世代に引き継いでいくことが重要であるため、子どもたちを対象に小中学校や公民館で伝統文化を担う地域の大人との交流を促進するなど伝統文化継承事業を展開します。</p> <p>1 伝統文化継承事業の実施</p>					
活動指標	継承事業参加者数(年間)					
目標値	現状値	333人	3年後目標値	350人	6年後目標値	400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア、地域団体には地域の交流を促進する役割が期待され、市は活動の周知を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	世代間交流を通じて、地域の伝統文化が次世代に継承されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	三大祭り継承事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-9-73-09-12-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域市民が主体となりそれぞれ竹炭の会・あじさいの会・彼岸花の会を設立し、自然環境整備を中心とした活動を行っています。</p> <p>また、その集大成として竹炭祭り(4月)、あじさい祭り(6月)、小出川彼岸花まつり(9月)を毎年開催し、多くの観客が足を運んでおり、遠藤地区における中心的な祭り・イベントとして認知されています。</p> <p>この三大祭りの継承を図るため、継続した各団体活動を担う若手の参画と育成の対策を講じます。</p> <p>1 各団体活動を担う若手の参画及び育成対策</p>					
活動指標	遠藤三大祭り会員数(累計)					
目標値	現状値	590人	3年後目標値	600人	6年後目標値	620人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的な活動が期待されるとともに、市はその活動に支援を行い、また、企業等からの協力も望まれます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	三大祭りの担い手の育成により、地域イベントの継続と次世代への継承に寄与します。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					

事業名	北部観光広域連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-73-09-12-3	地域分権区分					
事業内容	<p>小出川彼岸花団体協議会においては、藤沢市(遠藤地区・打戻地区), 茅ヶ崎市(芹沢地区)に加えて2010年(平成22年)から寒川町(大蔵地区)が参加し、2市1町の広域的連携による観光資源づくりが進んでいます。このような状況の中、各市町で保有している観光資源を活用し、さらに連携した取り組みを検討する中で藤沢北部地域の観光誘客を推進します。</p> <p>1 北部観光資源活用による観光誘客の推進</p>					
活動指標	遠藤三大祭り来場者数					
目標値	現状値	67,000人	3年後目標値	80,000人	6年後目標値	100,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	広域連携で地域団体が実施する事業に対し市も連携し、マナー啓発や地域PR等面で北部観光への誘客を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域活性化に向け各種イベントを活用し、広域的連携を図る中で北部観光地の誘客が推進されます。					
担当部課	市民自治部遠藤市民センター					